

## 租税教育実践例（第6学年社会科）

登米市立上沼小学校  
教諭 佐藤 勉

### 1 実践授業について

単元名	私たちの生活と政治 小单元「わたしたちの願いを実現する政治」
小单元の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解する。</li> <li>○ 地方公共団体や国の政治の働きに関する社会的事象から学習課題を見だし、公共施設を見学したり各種資料を活用したりして調べたことをまとめるとともに、政治には国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考え、適切に表現する。</li> </ul>
児童の実態	「税金」という言葉をほとんどの児童が知っていた。知っている税金の種類としては「消費税」が一番多かった。「なぜ、税金があるのか」を尋ねたところ「分からない」が一番多く、「公共のために使われている」と答えたのは5名だった。税金の必要性について、はっきりと必要であると感じている児童は少ない。

### 2 小单元の評価規準


社会的事象への関心・意欲・態度	・子育て支援事業など地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち進んで調べようとしている。
社会的な思考・判断・表現	・子育て支援事業など地方公共団体や国の政治の働きについて、学習問題や予想、学習計画を考え表現すると共に、地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることについて考え、適切に表現している。
観察・資料活用の技能	・子育て支援事業など地方公共団体や国の政治の働きについて、子育て支援施設を見学したり、各種資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取り、レポートや作品にまとめている。
社会的事象についての知識・理解	・地方公共団体や国の政治の基本的な考え方や仕組み、子育て支援などの事業を実現するために地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、これらの事業を進め国民生活の安定と向上を図るために政治が大切な働きをしていることを理解している。

### 3 指導計画

時	主な学習活動	指導上の留意点
1	○子育て支援センターの見学 ・子育て支援センターを見学し、利用者インタビューして、幼い子どもをもつ親の	・子育て支援センターでやっている活動の様子やアンケートの結果から、利用者の願いについて考えさ

	願いについて話し合う。	せる。
2	○ソーレの活動 ・子育て支援センターを見学したり，所長さんの話を聞いたりして，どんな目的で，どんな活動が行われているかを調べる。	・子育て支援センターで行われている様々な活動の目的について考えさせる。
3	○住みよい町を目指して ・市役所や市議会を見学したり，市役所の人のお話を聞いたりして，市役所や市議会の働きについて調べる。	・子育て支援センターの活動が始められた経過について，市役所や市議会の働きかけと関連付けて調べさせる。
4 本 時	○税金の働きを調べる ・子育て支援センターを建設したり運営したりするための費用がどこから出ているのか，ゲストティーチャーの話を聞いて理解を深める。	・法人会女性部の方々をゲストティーチャーにお迎えして，専門的な立場から指導していただくことにより，税の役割や必要性について気付かせる。
5	○国の政治1「国会の働き」 ・国会や選挙に関する資料を調べ，国会の仕組みや働き，選挙の役割について分かったことや考えたことを話し合う。	・国会の仕組みや働きについて国民の願いとの関係で調べさせる。
6	○国の政治2「内閣の働き」 ・内閣に関する資料を調べ，内閣の仕組みや働きについて分かったことや考えたことを話し合う。	・内閣の仕組みや働きについて国民の願いとの関係で調べさせる。
7	○国の政治3「裁判所の働き」 ・裁判所に関する資料を調べ，内閣の仕組みや働きについて分かったことや考えたことを話し合う。	・裁判所の仕組みや働きについて国民の権利との関係で調べさせる。
8	○もっといろいろ調べてみよう ・東松山市で行われている，様々な福祉事業について，資料をもとに調べる。	・東松山市の福祉事業について，グループや個人で調べさせる。
9	○まちづくりにわたしたちの声をいかそう ・学習したことをもとに，みんなの願いを生かした公園をつくるために，どのようなことに配慮したらよいかを話し合う。 ○国民の祝日について考えよう ・国会で作った法律によって定められた国民の祝日について話し合う。	・子どもやお年寄りなど，いろいろな人が公園に対してどのような願いを持っているかを考えさせる。 ・それぞれの祝日について，設けられた意義について考えさせる。

4 本時の学習

<p>本時の目標</p>	<p>税金が私たちの生活に重要な役割を果たしていることや税金の必要性について理解する。</p>
<p>授業づくりの視点</p>	<p>① 法人会女性部の方々をゲストティーチャーとして招いて租税教室を実施することで、税に関する専門的な知識を学び、税についての理解をより深めていく。 ② 税金がない世界を知ることによって、なぜ税金を納めることが国民の義務になっているかを考えさせ、日本国憲法の学習へとつなげていく。</p>
<p style="text-align: center;">学 習 内 容</p>	
<p>1 本時の学習課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>もし、税金がなかったら、わたしたちの生活は、どうなるのだろうか。</p> </div> <p>2 ゲストティーチャーを紹介する。</p> <p>3 法人会女性部の方々の話を聞き、税金について考える。 (1) 知っている税金の種類を発表する。</p> <p>(2) 世界の消費税について知る。</p> <p>(3) 税金を納めたいか、納めたくないかを発表する。</p> <p>(4) DVD「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を視聴し、税金のない世界について考える。</p>	<p style="text-align: center;">学習の様子や児童の反応</p> <p>○税金がわたしたちの生活とどのように関係しているのか、本時の学習内容について知らせる。</p> <p>○ゲストティーチャーである法人会女性部の方々を紹介する。</p> <p>・消費税 ・住民税・所得税</p>  <p>・国によって消費税の金額が違う。 ・スウェーデンは高いなあ。 ・アメリカは州ごとに税金の金額が決められているのか。</p> <p>・納めたい (3人) ・納めたくない (15人) ・どちらともいえない (16人)</p> <p>・警察に助けをもらうのに、種類によってお金を支払うなんて考えられない。</p>

- (5) 学校と税金の関係について考える。
- ・校舎を建てるのも税金です。
  - ・教科書も税金で支給されます。
  - ・備品を買うのにも税金が使われます。
  - ・学校に月謝があったら一人あたり月に約7万円かかります。

(6) もう一度、税金を納めたいか、納めたくないかを発表する。

(7) 1億円のレプリカを持ち、重さを体感し、お金の価値について考える。

4 税金の働きについて知ったことをまとめる。

- ・公園が荒れ果てて、使えなくなるのはいやだなあ。



- ・学校以外にも道路や橋、公共施設のために使われることを知る。
- ・納めたい (18人)
- ・納めたくない (5人)
- ・どちらともいえない (11人)



・税金について学んだことを発表する。

< 授業後の児童の感想 >

わたしは、消費税がどうしてあるのか分かりませんでした。今日の勉強で、学校や道路などに使われていることがわかりました。

1億円のお札が、とても重かったのでびっくりしました。

わたしは、税金がないと世の中が大変になることがわかりました。火事になったり、地震になったりしたときに税金のおかげで助けてもらえるんだなあと思いました